

おたがいサマーズ (第29号 令和元年5月22日)

晴天に気温の上昇と、梅雨を飛ばして真夏が来たように思える日々が続いてきました。

先立って、九州地区の第一層コーディネーターの拡大勉強会に出席してきました。

嬉野市の介護施設にて、2日間、みっちりとしごかれることとなりました。嬉野地区の徹底したニーズ調査(アンケート)、それに基づく活動は非常に参考になります。

嬉野市のコーディネーターの溝口さんはお坊さんです。お寺にて皆で昼ご飯をご馳走になりました。

この時にいただいたお味噌汁は、勉強会のはじめに見学したデイサービスで手作りされた味噌を使用しているものです。その味噌は大好評で、すぐに売り切れになるとのこと。売り上げも皆さんで使うそうで、励みになるとやる気満々！

「味噌作りなんて忘れた」と語るスタッフの皆さんですが、いざ取りかかるとすぐに思い出し、目覚ましい手際の良さなんだとか。とても美味しかったです！



5月16日に開催された自立支援型地域ケア会議を、勝浦地区生活支援コーディネーターの谷口さん、津屋崎地区生活支援コーディネーターの芹野さんと、一緒に見学しました。

ケアマネージャーが出した事例について理学療法士、薬剤師、管理栄養士、言語聴覚士、地域包括支援センターの専門職、行政職員等々と多様な分野の方々と交えて話し合い、その方の自立に向けた具体的な個人への対応、支援の仕方についてを打ち合わせしていました。

我々協議体では、公的なサービス以外でもその方を地域で支える方策を作り、実行していくことになると思います。その一環が買物支援や移送支援になります。助け合い、支え合う仕組みづくりをしていきましょう。

こんなことをしています！

5月17日(金) 福津市地域包括支援センター出前講座

5月17日、宮司コミュニティセンターで開かれた「にこサロン」にて、地域包括支援センター職員が「高齢者の消費者被害現況・被害防止方法」(近藤講師)、「バランス機能・バランストレーニング」(藤田理学療法士)の出前講座、指導をしていました。トレーニング体験の後、サロンスタッフの調理した「だご汁」を全員で美味しくいただきました！



5月18日(土) 宮司地区郷づくり推進協議会「第11回健康測定会」

5月18日、宮司コミュニティセンターで開催されました。10年前から実施しており、測定には福岡女学院看護大学の松尾教授と看護学生10名・福津市いきいき健康課保健師・宮司地区郷づくり福祉部会員が従事しました。測定会は午前と午後に分けて実施し、地域の方約120名が参加しています。19歳の看護学生が99歳の方を測定して、その元気に感激していました。



今後のスケジュール

協議体 第33回	6月26日(水)
市役所 別館大ホール	18:00~19:30
協議体 第34回	7月24日(水)
市役所 別館大ホール	18:00~19:30



仁田峠の「みやまきりしま」です。

問い合わせ ☘ 連絡先

- 市役所窓口 高齢者サービス課(中村、桑森、花田) : 0940-43-8298
 - 生活支援コーディネーター 問い合わせ(清水、則武) : 080-3180-8839 (清水)
- 地区での取り組みに関するご相談、ご質問など、話し合いへの参加もしますよ！